絆 きずな

KANKEN Vol.50［秋号］
2018年10月発行

カンケン・フロンティア
Frontier

発行／菅野建設工業株式会社　福島県本宮市長屋字征矢田6　TEL.0243-44-2120（代）

福島県優良工事 受賞

福島市（飯野町）と石川町をつなぐ生活幹線道路

道路橋りょう整備（再復）工事（改良）【飯野三春石川線】

工事概要

■工事名／道路橋りょう整備（再復）工事（改良）【飯野三春石川線】
■所在地／本宮市稲沢 地内
■発注者／福島県県北建設事務所
■現場担当者／渡辺 宗彦

■工事内容／道路改良工…L＝160.0m、W＝6.0（8.0）m
掘削工…V＝30,267.0㎥
法面整形工…A＝4,666.8㎡
植生基材吹付工…t＝5cm：2786.3㎡
t＝3cm：2113.2㎡、排水構造物一式

ごあいさつ

代表取締役
菅野　泰助

「 同想同意 」

我社は毎年従業員を召集し、『決算報告会』を開催しております。

決算書を社員へ公表し、お金が掛かっているものはなにか、どうすれば利益創出ができるのか、会社は安泰なのか等々、洗いざらいを説明した後、今後の展望と方針・経営戦略を発表しながら、会社の考えや想いの共有化を図っています。『同想同意～想いをひとつに意識をひとつに～』回を重ねるたび報告会中の真剣度合いも高くなってきていると感じております。

社員全員で同じ方向を向く、同じ想い・意識になる、これほど大きな武器はないと確信し、まじめに自助努力する企業、技術力向上が望める企業、経営の合理化が可能な企業が、これからの戦いに生き残れる会社だと考えています。

また、既に始まっている新技術革新も、計画して指示を出し操作するのは人です。『企業は人なり』。人材育成において『人財』をつくりあげていくことが、今も昔も変わらず経営理念に近づける大前提であると信じ、これからも躍動してまいります。

道路橋りょう整備（再復）工事（改良）【飯野三春石川線】土木部門で県優良建設工事を受賞しました。

内堀雅雄福島県知事より表彰を受ける当社菅野泰助社長

本宮市稲沢地内の道路橋りょう整備（再復）工事（改良）【飯野三春石川線】が平成29年12月に竣工致しました。

本路線は、福島市飯野町と石川郡石川町を結ぶ重要な生活幹線道路ですが、該当箇所は車道幅員が狭く著しく屈曲し、通行に支障を来していたため、局部的な改良を実施することにより、安全で円滑な通行の確保を目的として工事が行われました。

この度の工事では、ICTを自主的に活用し、出来形管理の向上や、作業中の機械、作業員との接触事故の危険性を大幅に低減し、安全性の向上、作業効率の向上に伴い約１ヶ月の工期短縮、残土運搬時の路面汚損防止として、積込場所での敷鉄板設置、清掃車による路面清掃の実施、土砂搬出ルートに当り住宅地を回避したルートを選定し、住民に対する影響の低減を図りました。

ICTとは、建設工事の調査、設計、施工、監督、検査、維持管理という生産工程において、GPS、無線LAN、インターネット、PHS、パソコンなどの情報通信技術を使って各工程から得られる電子情報を活用して高効率・高精度の施工を行い、そして施工工程で得られた電子情報を他の工程に使うことで、生産工程全体の生産性の向上や品質の確保等を図るシステムです。

このICT普及に向けて現状、課題、今後の取組等に関する情報を共有する技術研修会を発注者や各種団体の参加の下開催しました。

そして、同工事への取組が認められ、福島県土木部より昨年平成29年に続き4回目となる、平成30年福島県優良建設工事を受賞致しました。

福島県土木部　優良建設工事の賞状

9月6日、福島県杉妻会館で行われた表彰式では、内堀雅雄福島県知事から賞状と記念品が手渡されました。

寸評では、他の模範ともなる工事全体の品質や出来形・出来栄えについても、優秀性が認められると高い評価をいただきました。

これからも更なる安全管理・品質向上を目指し、さらには環境・景観を考えた地域貢献など、福島県の発展に向けて尽力してまいります。

現場担当者 渡辺宗彦氏（授与された盾）

内堀雅雄福島県知事と受賞会社集合社員（1列目の左から4番目:当社菅野泰助社長）

安全祈願祭　当社施工物件の起工式をご紹介いたします

株式会社森重製作所福島工場 倉庫新築工事

鍬入れをする(株)森重製作所 森重博社長様

■期日／平成30年6月22日
■所在地／本宮市糠沢字二斗内293
■発注者／株式会社森重製作所
■工事内容／倉庫／鉄骨造2階建て
■延床面積／452.04㎡
■完成予定日／平成30年10月31日

株式会社佐藤製作所福島工場 倉庫新築工事

鍬入れをする(株)佐藤製作所 佐藤信吉社長様

■期日／平成30年6月29日
■所在地／本宮市糠沢 字東笹田66-13他 地内
■発注者／株式会社佐藤製作所
■工事内容／倉庫／鉄骨1階建て
■延床面積／1,830.6㎡
■完成予定日／平成30年12月28日

小山英秋様邸新築工事

鍬入れをする小山英秋様

■期日／平成30年7月24日
■所在地／本宮市白岩 字柳内653番5地内
■発注者／小山英秋
■工事内容／専用住宅／木造2階建て
■延床面積／133.01㎡
■完成予定日／平成30年12月19日

平成29年度地方創生拠点整備交付金繰越事業 アットホームおおたま改修工事

玉串を奉奠するアットホームおおたま 神野藤浩和支配人様

■期日／平成30年9月21日
■所在地／大玉村玉井字前ケ岳国有林地内
■発注者／福島県大玉村
■工事内容／旅館／鉄筋コンクリート造　2階建て
■延床面積／1,624.52㎡
■完成予定日／平成31年3月22日

竣工&お引渡し

竣工・お引渡し物件をご紹介いたします

道路橋りょう整備（再復）工事（改良舗装）【飯野三春石川線】

■所在地／本宮市稲沢地内
■発注者／福島県県北建設事務所
■工事内容／改良舗装 L=160.0m、W=6.0（9.25）m
切土工　V=20,917.8㎥
■現場担当者／渡辺真也・菅野勝広

市道一斗内・赤坂線道路改良工事

■所在地／本宮市稲沢字鹿山内地内
■発注者／福島県本宮市
■工事内容／道路改良　L=120.0m、全幅9.0m、車道幅員7.0～8.0m
不陸整正工　A=995.7㎡、A=995.7㎡
■現場担当者／塩川和哉

株式会社杉山工業 白岩工場増築工事

■所在地／本宮市白岩字柳内721地内
■発注者／株式会社杉山工業
■工事内容／工場／鉄骨造平屋建て
■延床面積／184.50㎡
■設計・監理者／菅野建設工業(株)
一級建築士事務所
■現場担当者／矢川智教

中外化成株式会社 二本松工場コオロギ育成室新築工事

■所在地／二本松市赤井沢35番地3
■発注者／中外化成株式会社
■工事内容／倉庫／プレハブ造平屋建て
■延床面積／45.8㎡
■設計・監理者／日成ビルド工業株式会社
建築設計事務所
■現場担当者／渡邉優輝

(仮称)南総建株式会社 郡山トラックターミナル改修工事

■所在地／郡山市喜久田町堀之内字五升蒔36-1
■発注者／南総建株式会社
■工事内容／倉庫／鉄骨造一部2階建て
■延床面積／倉庫棟 494.08㎡
ターミナル棟 827.28㎡
■設計・監理者／有限会社真島・建築設計事務所
■現場担当者／磯貝忠夫

施工中物件紹介

道路橋りょう整備（再復）工事（改良舗装）【国道349号】大綱木2工区

■所在地／国道349号 伊達郡川俣町
大綱木地内 大綱木2工区
■発注者／福島県県北建設事務所
■工事内容／道路改良工
L=580.0m、W=6.5（10.25）m
盛土工 V=20,548.8㎥
表層工 A=4,535.0㎡
■現場担当者／大橋功・佐藤敦志
■完成予定日／平成31年2月4日

(仮称)二見屋工業株式会社 工場新築工事

■所在地／須賀川市森宿字スウガ窪1他8筆、
前川原29-11他18筆地内
■発注者／二見屋工業株式会社
■工事内容／工場（機械製作）鉄骨造2階建て
■延床面積／3,613.87㎡
■現場担当者／（建築）髙原大地・古宮寿紀
（土木）五十嵐謙
■完成予定日／平成31年3月28日

落札・契約物件紹介

土　木

【7 月】◆応急仮設住宅撤去工事（石神第二）【本宮市】
◆公共施設等汚染土壌移設業務委託（2工区）【本宮市】
【9 月】◆道路橋りょう整備（再復）工事（舗装）【本宮岩代線】【本宮市】
◆第2調整池ため池放射性物質対策工事業務委託【本宮市】

建　築

【7 月】◆株式会社森重製作所福島工場 倉庫新築工事【本宮市】
【8 月】◆小山英秋様邸新築工事【本宮市】
【9 月】◆平成29年度地方創生拠点整備交付金繰越事業
アットホームおおたま改修工事【大玉村】
◆コカ・コーラボトラーズジャパン(株)福島セールスセンター 耐震改修工事【福島市】

event of company
社内行事

第29回安全衛生大会

第29回安全衛生大会が9月14日、本宮市しらさわカルチャーセンターで行われました。当日は社員、協力会社から約400人の方々に参加頂きました。

開会にあたり、当社菅野社長より「信頼を積み上げるのは容易ではないが、油断や不注意により、その信頼は一瞬で壊れてしまう。地道な教育とコミュニケーションの向上で仲間を気遣い、作業所全体で事故を無くすという強い気持ちを共有してほしい」と挨拶がありました。

また、今年社内に開所した危険体感実技センターにも触れ「百聞は一見に如かずの精神は危険行動にも当てはまる。永久的な無事故無災害を目指し、施設を活用してほしい」と述べました。

安全講話では、元全日空の客室乗務員 吉永由紀子様より、「『安心』のしおり～「ALL FOR YOU」の精神で守る空の安全」と題し講演頂きました。

席上、今年度県優良建設工事表彰を受けた、「道路橋りょう整備(再復)(改良)飯野三春石川線現場代理人 渡辺宗彦土木本部専門技術員」が特別功労者として表彰されました。

また、社員や協力会社会員より応募があった安全標語コンクール入賞者の表彰も行われました。

当社菅野社長による挨拶

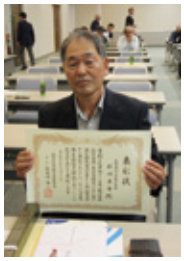
吉永由紀子様 講演の様子

福島県土木施工管理技士会会長表彰

6月22日、福島県建設センター会議室にて平成30年度優良技術者表彰が行われました。
土木部門では20部門26件(27社)の工事が表彰されました。

当社では、昨年福島県優良工事を受賞した、復興公営住宅整備工事(造成)(油井2)石倉団地、現場担当者の移川孝市氏が、福島県土木施工管理技士会会長表彰を受けました。

これからも更なる人材育成、安全管理、品質向上を目指し、福島県の復興へ向け、尽力してまいります。


復興公営住宅整備工事(造成)(油井2)
石倉団地、現場担当者
移川 孝市氏

2019年度　新卒者(高卒)採用試験

9月21日、当社多目的ホールにて2019年度新卒者採用試験を実施致しました。
今回は高校卒業予定者が受験し、午前は筆記試験、午後は面接試験を行い、受験者は緊張しながらも真剣に取り組んでいました。

その後、関係役員の会議において慎重に検討し、採用者を決定いたしました。
来年4月より新たな仲間が加わる予定です。

面接試験の様子

体験型現場学習会

8月31日、東北地方整備局福島河川国道事務所と県建設業協会青年部は、福島市立飯野中学校にて、体験型現場学習会を開きました。

1年生38人がコンクリートの打ち込みや建設機械の試乗体験などを通して建設業に対する理解を深めました。

学習会は、建設業の担い手不足が課題となっていることから、好奇心旺盛な中学生を対象に、建設業へ関心を持ってもらうことを目的に開催致しました。

同事務所職員と県建設業協会青年部会員ら約10人が指導に当り、同事務所の下田一朗計画課長が「建設業の技術を体験し、ものづくりの醍醐味を味わってください」と挨拶しました。
生徒らは、オリジナルコンクリート製作、測量、当社所有のバックホウを用いた操作体験、土の堀削、小型UAVの操作、産業用ドローンの飛行見学を行いました。

生徒たちの今後の学習、生活、進路選択に役立てばと思います。

▲ 体験型現場学習会の様子

▼ 生徒たちに説明する
当社菅野社長、渡邉学氏

平成30年度インターンシップ(現場研修)

県内の中高生を対象に、実際の現場で学んでもらう体験学習が、9月4日～9月6日の3日間で実施されました。

体験していただいたのは、二本松工業高等学校都市システム科2年生5名です。

実際の現場に出て、トランシットやトータルステーションを使った測量実習や、ICTの説明会などを現場の雰囲気や作業の流れを学んでもらいました。

参加した生徒からは「仕事の大変さや厳しさを身をもって体験することが出来ました」や「貴重な体験を通して、建設業への想いが強くなりました」など、感謝の手紙が寄せられました。

体験学習を通して、多くを学び、感じとったと思います。将来、福島の建設業を担う意欲ある若者が輩出されることを強く願います。

体験学習の様子

地域貢献への美化活動

8月10日「道の日」に、社会・地域貢献活動の一環として、国道349号川俣町大綱木地内周辺の美化活動を実施致しました。

施工期間中の地元住民への協力に感謝を示そうと、当社社員及び協力会社従業員の約24名が、歩道に落ちたたばこの吸い殻やペットボトルなどを拾いました。

また、除草も行い、炎天下の中約2時間にわたり、熱心に美化活動に取り組み地域環境の美化に貢献をしました。

国道349号大綱木地内周辺

労働災害防止研修会

8月7日・18日、労働災害防止のための体験型研修会を、今年5月に完成した当社の危険体感実技センターで開催致しました。7日は県型枠工事業協会会員約20名、18日にはRST福島会員約11名がそれぞれ参加しました。

作業通路に見立てた金属足場を使った「滑り・転倒」、高さ5mの足場からの「落下・救出」など様々な模擬体験を通して、作業現場での安全指導に向けた危険回避のポイント、具体的な方法などを確認しました。

研修会では、安部義一副会長から「危険体験を各社に持ち帰り、社員や職人一人ひとりに安全の大切さを伝えていきたい」と挨拶があり、またRST福島安藤会長からは「危険状況を実体験できる機会は大変貴重。有意義な研修とし、ここで学び体験したことを持ち帰り、現場で活かしてほしい」と挨拶頂きました。

参加者全員が模擬体験に臨み、講師を務めた同社の本多英男IMS統括管理部長から、作業ごとに災害事故が起こる原因と未然防止のためのポイントなどについて講義を受けました。

参加者はKY活動と現場内の整理整頓、作業手順の順守および安全装置の保守点検などの重要性を再確認していました。

労働災害防止研修会の様子

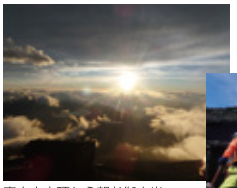
創業70周年記念富士登山

当社は2019年に創業70周年を迎えるにあたり、記念事業の一環として富士山の頂上に社旗を立てるために、各本部等から11人の参加者を募り「菅野建設工業(株)富士山登山隊」(三浦勝弘隊長)を結成し、9月8日～9日にかけて登山を行いました。

8日は風雨が非常に強く断念せざるを得ない状況でしたが、参加者全員で助け合い、8合2勺の山小屋まで7時間をかけて到着しました。

翌日9日は天候に恵まれ、御来光を眺めながら、全員無事午前7時に頂上へ登頂し、当社の社旗を立てることが出来ました。

菅野社長からも「悪天候の中お互い助け合いながら、目標を目指して登頂出来たのは大きな意義があった。今後の当社が目指す姿でも有ると再認識した」との労いの挨拶がありました。


富士山山頂から望む御来光

登山隊メンバー：三浦勝弘氏、佐藤正文氏、高橋夏樹氏、斎藤裕一氏
渡辺利明・洋子夫妻(OB)、村田紀佳OB 他3名(バス運転手 安斎忠幸氏)

菅野建設工業は福島ユナイテッドFC、
福島ホープスを応援しています。